

9月オレンジ第2保育園だより

令和2年9月7日発行

1週間遅れの園だよりです。コロナ対策あり・台風あり・お盆あり、心身ともに疲れる日々が続いています。・「保育は一体どうなる？」行事らしい行事は全部中止、保護者の皆様と打ち解けて話をする機会も少なくなり、やっと今週9月7日より全員子どもたちが登園し活気が戻ってきました。コロナウイルスの出現で、時代が大きく変わろうとしています。人と人の関わりが薄れていくこのような社会状況の中で私たちは「人としてしっかり生きていける子どもの生活保障」「子どもの権利・人権」を見失ってはいけないのではないかと最近特に強く思われます。さて、10月、11月になると子どもの進級・転園・進路の申し込みが始まります。別紙でもお知らせしますが、当園は次年度から0歳から3歳児までの乳児保育を主とした子どもの受け入れに態勢が変わります。(これまでの4歳児クラスはなくなります)こども園が増え4歳児の定員割れが3年間続いたこと、反対に1歳・2歳児の待機児童が多い事で、4歳クラスまでご希望していた保護者の皆様には、こども園又は5歳児クラスまである保育園に、転園していただきたく、那覇市と協議の上で決めましたので、ご理解ご協力宜しくお願い申し上げます。

お知らせ・行事

9月2日——お弁当会(旧盆ウークイ)
 9月18日・・災害時引き渡し訓練
 9月19日・・祖父母お招き会は中止
 午後職員研修のため家庭保育協力
 9月24日・・うみぐみ・かぜぐみ
 自然散策(みんなの森)
うみぐみ・かぜ組のみお弁当を
 お願いします。

保健便り

9月生まれのお友だち

ほし：たからみつきちゃん (5日)
 うみ：おくひらさなさん(2日)
 あらかきたかとさん(11日)
 かぜ：きんじょうあさひさん (29日)
おたんじょうびおめでとう!

今年度は、これまでの感染症予防対策に加え、新型コロナウイルス感染症の新しい生活様式を考慮し試行錯誤しながら、保育園で出来る限りの対策を行っています。その成果が出ているのか？毎年、この時期に多い溶連菌感染症や胃腸炎、プール熱、手足口病などの感染症が今年は見られていません。感染症の脅威の中でも、子ども達は体力、免疫力をつけて「コロナに負けるな！」と一生懸命頑張っています。この状況がいつまで続くのか予想もできませんが、現状を維持しながら感染対策を続けていかなければいけないと感じています。ご協力よろしくお願ひいたします。

ほし組

今月から、新しいお友だちが3名増えました。
 あかみねるなちゃん1歳3か月、たからみつきちゃん11か月、いしましんとくん8か月のおともだちです。

担任は、仲宗根清美と8月から担任に加わった玉城綾乃先生、フリー保育士の玉城春美先生と一緒に6人になった、ほしぐみのおともだちのこれからの成長をお手伝いしていきたいと思ひます。

これまで、人見知り、保育士への後追いから、やっと他の保育者へも慣れて来た子ども達でしたが、コロナ禍によるお休みが続く、9月入園の新しいお友だちも加わり少し不安になると思ひますが、一人一人の情緒の安定にしっかり寄り添い、欲求を受け止めながら愛着を結び、安心して過ごせるように、準備を整えて9月を楽しく過ごせるようにしていきたいと思ひます。



にじぐみ

園生活にも慣れお友達の名前も少しずつ覚えてきましたが、長い休みの間に園生活のリズムや、他児との関わりで戸惑いも見せると思ひます。保育士の丁寧な関わりや、仲立ちのもとで「わらべ歌」「手あそび」「お遊戯」などの遊びを広げ、情緒の安定を保ち、周りへの興味・関心を広げていきたいと思ひます。

「自分でやってみようとする」意欲を引き出し、徐々に日常生活の身の回りの自立に向けて、お着替え・排泄・手洗い等と、一人一人の「やってみたい・自分で」の気持ちを大切にしながら促し援助していきたいと思ひます。

★☆☆あかみねひよりちゃんが新しく仲間入りしました★



そらぐみ

そらぐみは、身の回りの自立を目標に取り組んでいます。運動機能や指先の機能も発達し、食事や着脱等の身の回りの事も自分で出来る事が増えてきました。衣服の着脱、尿意を感じてトイレに行く、食事はスプーンからお箸へと出来る事が増えることで自信に繋がっていきます。私たちは一人ひとりに合った声かけや援助、見守りながら出来た喜びを共有して認めながら次の意欲に繋がるよう関わっています。子どもが無理なく自ら進んで行えるように「どうすればいいのかな?」「手伝ってもいい?」と話をしながら、できるだけ今はやりたくない甘えを受け止め、自分で出来る喜びと自立を認めながら見えない心の育ちにも目を向け自己肯定感を育てています。一人ひとりの思いを大切にしながら、自立に向けてのお手伝いをしっかり行いたいと思ひます。

～お願いします!～

所持品の片付けを行う際、おやつタオルと、体拭きのタオルは、子ども達が取りやすいように、カバンを開けた時に上になるように入れてください。

うみ・かぜ

長い自粛期間が明けましたが、引き続き感染症予防について子ども達と一緒に話し合い、感染症予防に努め安全に保育園生活を楽しめるようにしていきたいと思ひます。自粛前の夏遊びでは工夫する力や、考える力が育ちました。今月も引き続き夏遊びを取り入れたいと思ひます。夏遊びを通して、色を混ぜることでどんな色に変化するのか、粉を混ぜたりする時の水の量によって硬さ、柔らかさの加減を発見したり遊びの中に色々な驚き、感動、喜びを共有していきたいと思ひます。

自然遊びでは、チームの友達と協力し散策を楽しみたいと思ひます。植物や小動物に触れ生命の不思議さ、命の大切さを感じ取りながら、自分の体の健康につなげていきたいと思ひます。その中で運動、絵画制作、お話の中のごっこ遊びを中心に、また生活の面では食事、身の回りの清潔、整理整頓に意識を向け、日常の中で習慣化し自ら気付けるようにしていきたいと思ひます。